

平成28年6月15日  
豊岡市商工会

## 豊岡市商工会管内企業動向調査結果

(平成28年4月～6月期実績、平成28年7月～9月期見通し)

《1》 調査時点 平成28年6月3日

《2》 調査対象

調査依頼先  
150企業

有効回答数  
137企業 (回答率91%)

業種	企業数	城崎		竹野		日高		出石		但東		回答数
		対象	回答	対象	回答	対象	回答	対象	回答	対象	回答	
製造業	24	2	2	2	1	9	8	8	8	4	4	23
建設業	27	2	2	3	3	13	13	5	5	3	3	26
小売業	35	10	9	3	1	12	10	9	8	2	2	30
飲食業	20	6	6	2	2	5	5	6	6	1	0	19
宿泊業	23	8	7	6	4	8	8	0	0	0	0	19
サービス業	21	2	2	1	0	12	12	3	3	3	3	20
合計	150	30	28	17	11	59	56	31	30	13	12	137

《3》 調査項目

- ①売上高      ②仕入単価      ③採算性      ④資金繰り      ⑤景況感  
⑥従業員の人数      ⑦直面している経営上の問題      ⑧今後の取組み  
⑨自由コメント

【平成28年4～6月期実績】

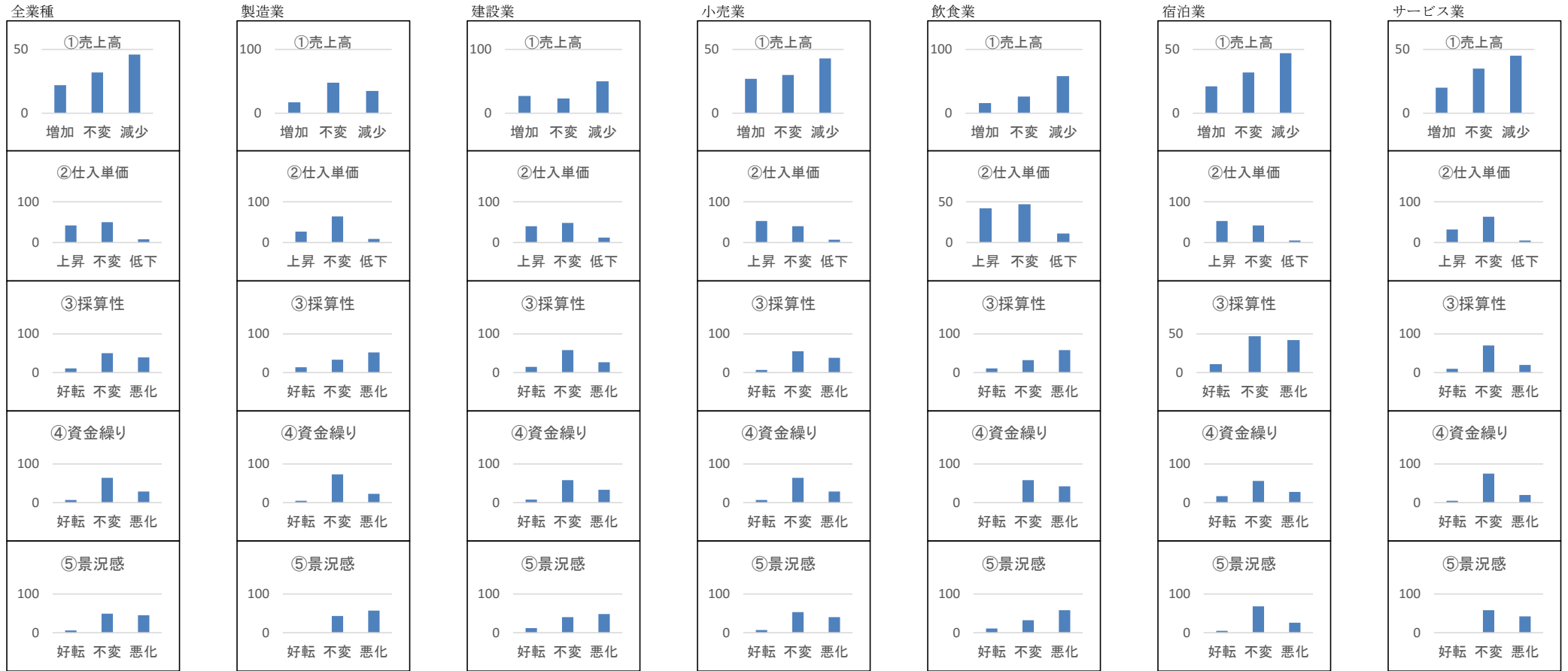
(1)	全業種の売上高DIは、(前期▲13→)▲27(前期差14ポイント減)となりマイナス幅が拡大した。
	業種別売上高DIは、製造業が上昇し、建設業、小売業、飲食業、宿泊業、サービス業が低下した。
(2)	全業種の仕入単価DIは、(前期47→)33(前期差14ポイント減)となりプラス幅が縮小した。
	業種別仕入単価DIは、製造業、サービス業が上昇し、建設業、小売業、飲食業、宿泊業が低下した。
(3)	全業種の採算性DIは、(前期▲24→)▲27(前期差3ポイント減)となりマイナス幅が拡大した。
	業種別採算性DIは、建設業、小売業、宿泊業、サービス業が上昇し、製造業、飲食業が低下した。
(4)	全業種の資金繰りDIは、(前期▲17→)▲24となり(前期差7ポイント減)となりマイナス幅が拡大した。
	業種別資金繰りDIは、建設業、小売業、サービス業が上昇し、製造業、飲食業、宿泊業が低下した。
(5)	全業種の景況感DIは、(前期▲28→)▲40(前期差12ポイント減)となりマイナス幅が拡大した。
	業種別の景況感DIは、建設業、サービス業が上昇し、製造業、小売業、飲食業、宿泊業が低下した。

【平成28年7～9月期の見通し】

(1)	全業種の売上高DIは、▲24となり3ポイントマイナス幅が縮小する見通し。
	業種別売上高DIは、宿泊業、サービス業が上昇し、飲食業が横ばいで、製造業、建設業、小売業が低下する見通し。
(2)	全業種の仕入単価DIは、40となり7ポイントプラス幅が拡大する見通し。
	業種別仕入単価DIは、製造業、建設業、小売業、飲食業、宿泊業が上昇し、サービス業が横ばいの見通し。
(3)	全業種の採算性DIは、▲29となり2ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別採算性DIは、製造業、宿泊業が上昇し、建設業、小売業、飲食業、サービス業が低下する見通し。
(4)	全業種の資金繰りDIは、▲19となり5ポイントマイナス幅が縮小する見通し。
	業種別資金繰りDIは、建設業、小売業、飲食業、宿泊業が上昇し、製造業、サービス業が低下する見通し。
(5)	全業種の景況感DIは、▲38となり2ポイントマイナス幅が縮小する見通し。
	業種別の景況感DIは、製造業、宿泊業、サービス業が上昇し、建設業、小売業、飲食業が低下する見通し。

【1】前年同期比

前年同期（平成27年4月～6月）と比べた今期（平成28年4月～6月）の状況



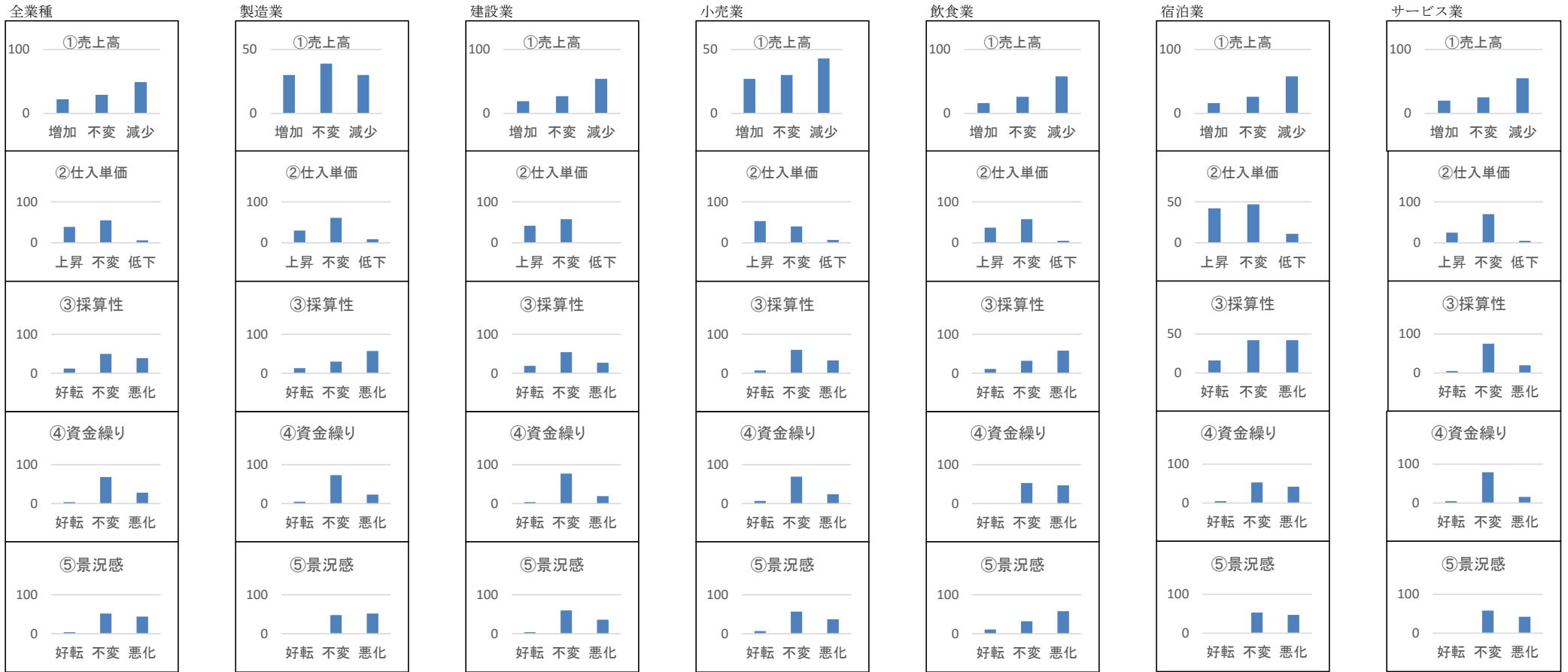
【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲ 24	▲ 18	▲ 23	▲ 16	▲ 42	▲ 26	▲ 25
仕入単価	34	18	28	46	31	48	27
採算性	▲ 28	▲ 38	▲ 12	▲ 31	▲ 47	▲ 31	▲ 10
資金繰り	▲ 22	▲ 18	▲ 25	▲ 22	▲ 42	▲ 11	▲ 15
景況感	▲ 39	▲ 57	▲ 36	▲ 33	▲ 47	▲ 21	▲ 42

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合  
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合  
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合  
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合  
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【2】前期比

前期（平成28年1月～3月）と比べた今期（平成28年4月～6月）の状況



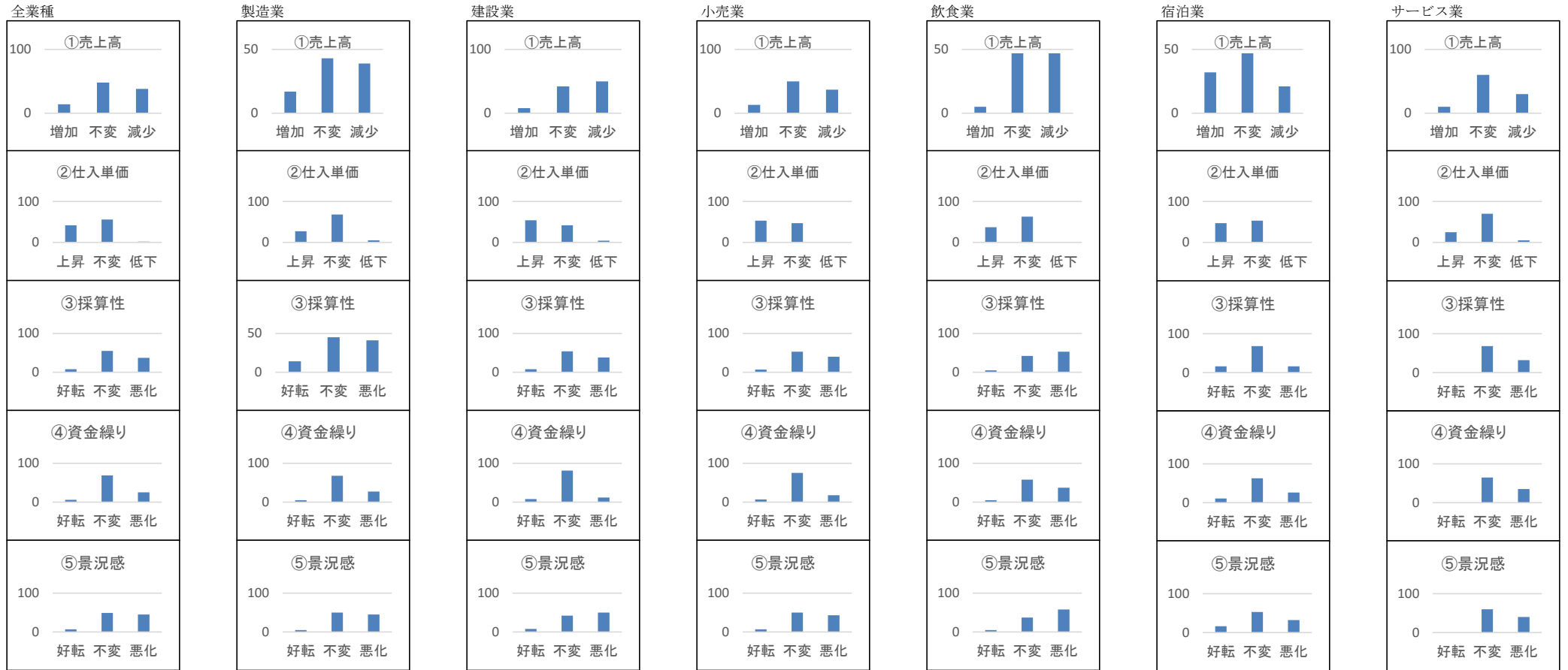
【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲ 27	0	▲ 35	▲ 16	▲ 42	▲ 42	▲ 35
仕入単価	33	21	42	46	32	31	20
採算性	▲ 27	▲ 44	▲ 8	▲ 26	▲ 47	▲ 26	▲ 15
資金繰り	▲ 24	▲ 18	▲ 15	▲ 17	▲ 47	▲ 37	▲ 11
景況感	▲ 40	▲ 52	▲ 32	▲ 30	▲ 47	▲ 47	▲ 42

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合  
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合  
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合  
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合  
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【3】来期の見通し

今期（平成28年4月～6月）と比べた来期（平成28年7月～9月）の見通し

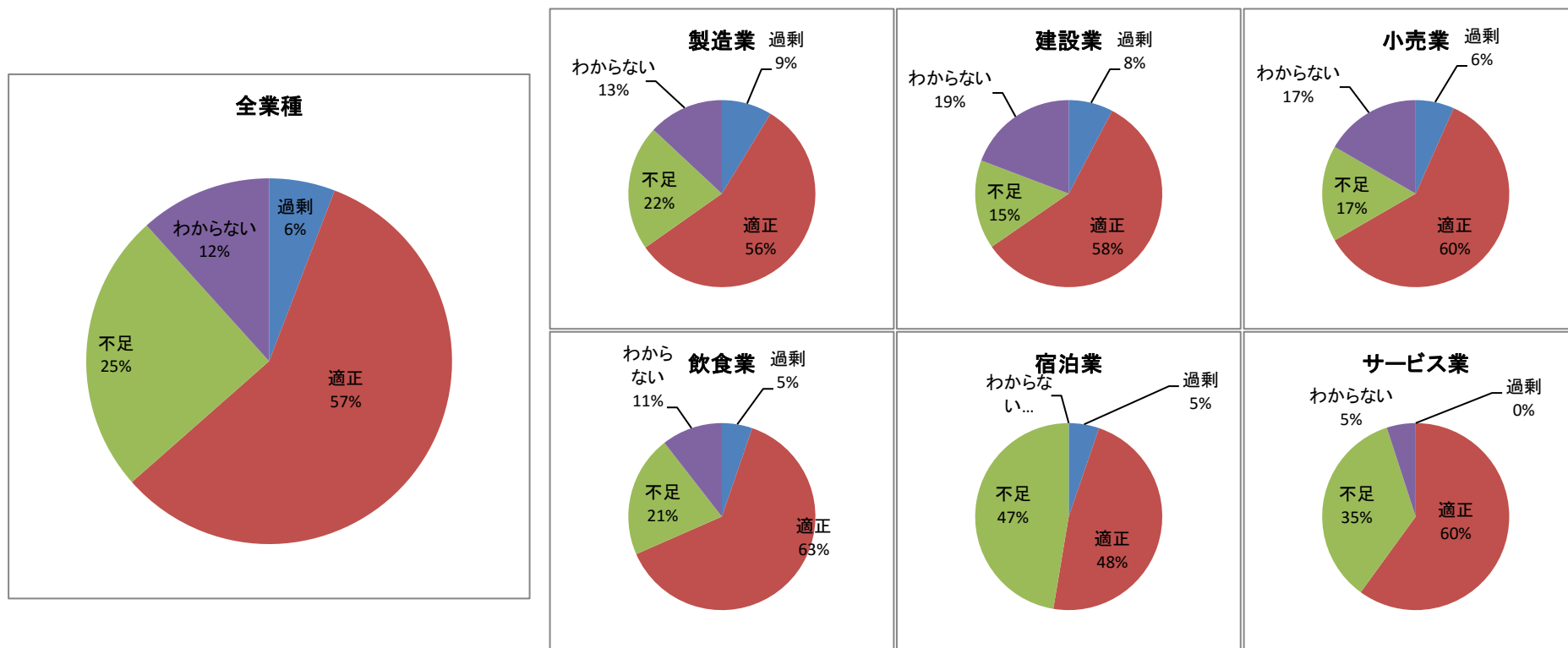


【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲ 24	▲ 22	▲ 42	▲ 24	▲ 42	11	▲ 20
仕入単価	40	22	50	53	37	47	20
採算性	▲ 29	▲ 27	▲ 30	▲ 33	▲ 48	0	▲ 32
資金繰り	▲ 19	▲ 22	▲ 4	▲ 11	▲ 32	▲ 15	▲ 35
景況感	▲ 38	▲ 40	▲ 42	▲ 36	▲ 53	▲ 16	▲ 40

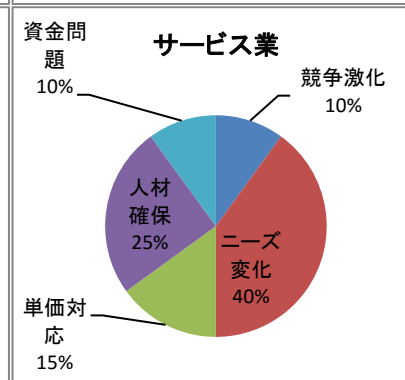
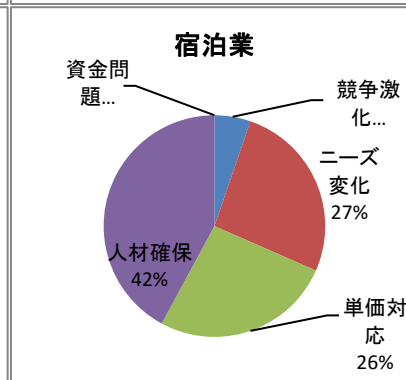
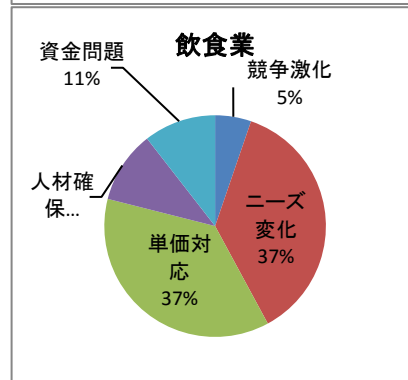
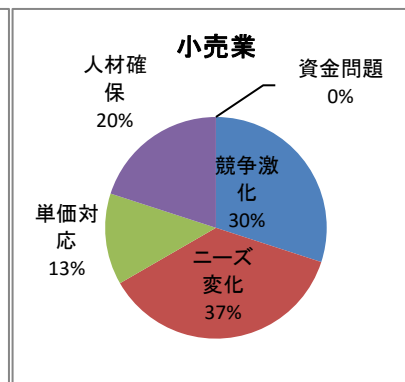
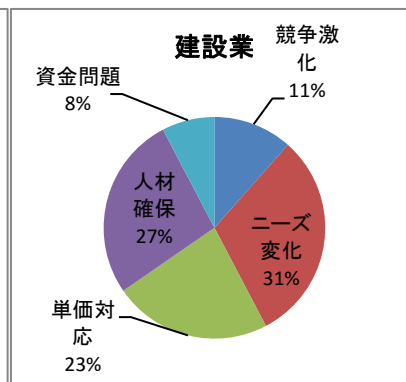
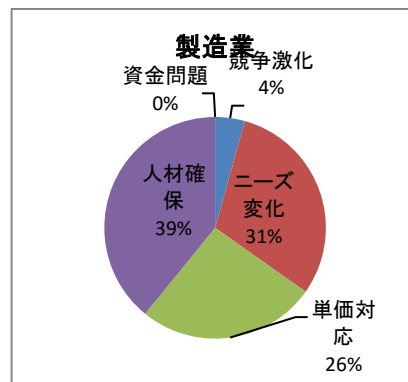
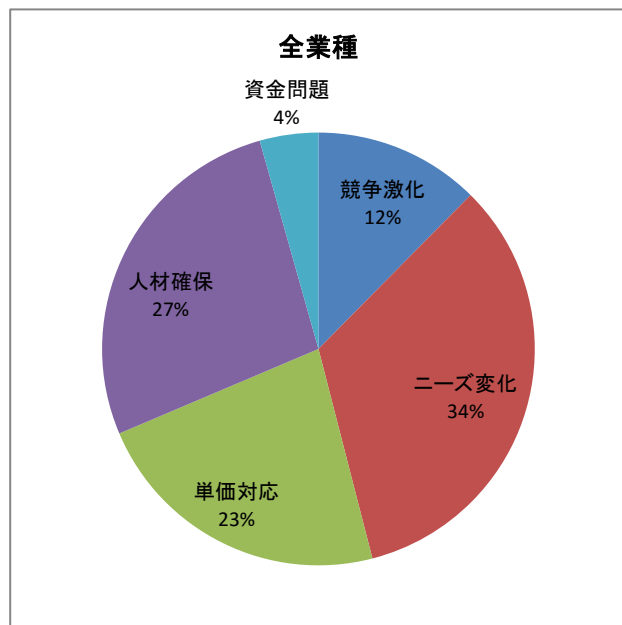
(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合  
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合  
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合  
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合  
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【4】従業員（臨時・パート含む）の人数について



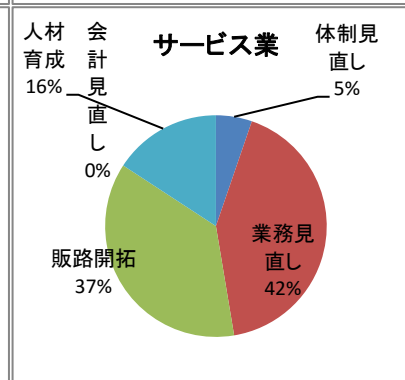
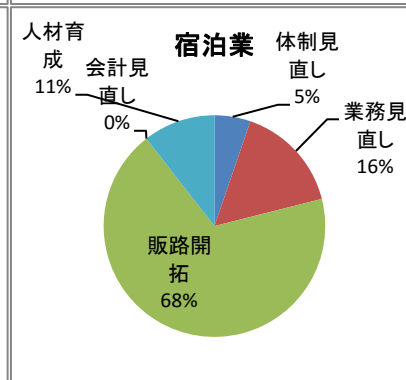
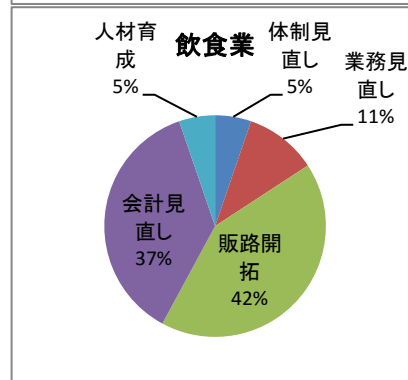
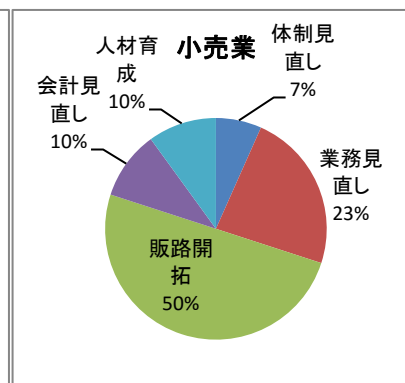
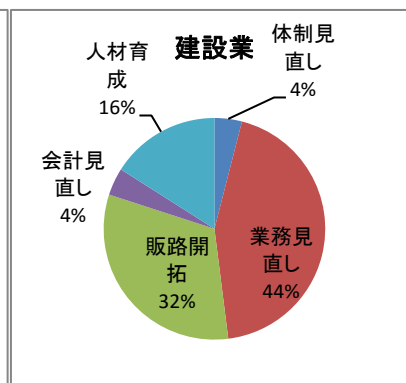
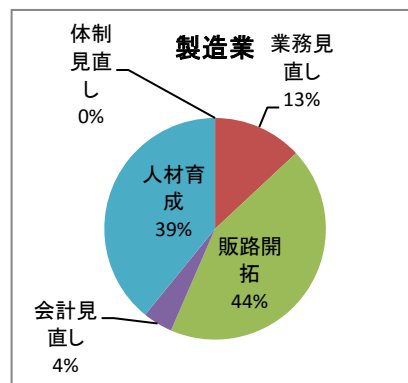
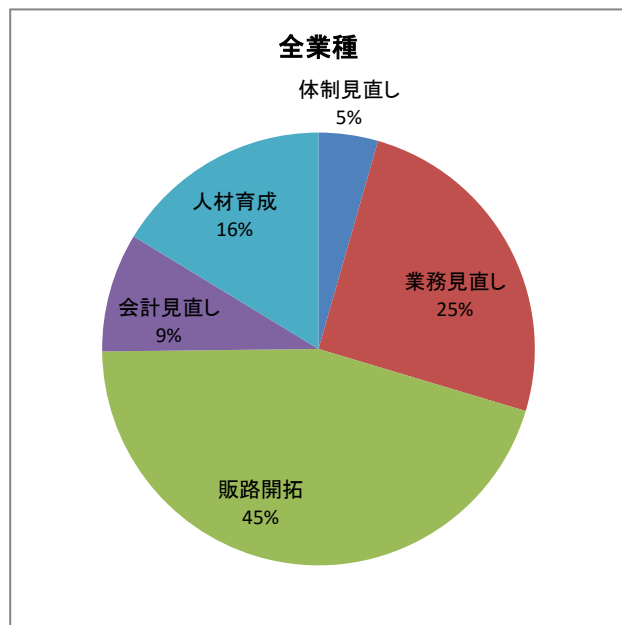
従業員の人数 (件数)	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
过剩	8	5.8%	2	8.7%	2	7.7%	2	6.7%	1	5.3%	1	5.3%	0	0.0%
適正	79	57.7%	13	56.5%	15	57.7%	18	60.0%	12	63.2%	9	47.4%	12	60.0%
不足	34	24.8%	5	21.7%	4	15.4%	5	16.7%	4	21.1%	9	47.4%	7	35.0%
わからない	16	11.7%	3	13.0%	5	19.2%	5	16.7%	2	10.5%	0	0.0%	1	5.0%
合計	137		23		26		30		19		19		20	

【5】直面している経営上の問題点について



直面している経営上の問題点	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	
大手企業（大型店）進出、インターネット普及による販売競争の激化	17	12.4%	1	4.3%	3	11.5%	9	30.0%	1	5.3%	1	5.3%	2	10.0%	競争激化
消費者（製品）ニーズ変化への対応	46	33.6%	7	30.4%	8	30.8%	11	36.7%	7	36.8%	5	26.3%	8	40.0%	ニーズ変化
仕入単価（原材料）の上昇、販売受注単価の低下	31	22.6%	6	26.1%	6	23.1%	4	13.3%	7	36.8%	5	26.3%	3	15.0%	単価対応
必要な人材の雇用確保	37	27.0%	9	39.1%	7	26.9%	6	20.0%	2	10.5%	8	42.1%	5	25.0%	人材確保
事業資金の借入難	6	4.4%	0	0.0%	2	7.7%	0	0.0%	2	10.5%	0	0.0%	2	10.0%	資金問題
合計	137		23		26		30		19		19		20		

【6】 今後、取り組んでいきたいこと



今後、取り組んでいきたいこと	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	
就業規則、労務管理体制の見直し	6	4.4%	0	0.0%	1	4.0%	2	6.7%	1	5.3%	1	5.3%	1	5.3%	体制見直し
業務の効率化、仕事の見える化	34	25.2%	3	13.0%	11	44.0%	7	23.3%	2	10.5%	3	15.8%	8	42.1%	業務見直し
販路開拓（新規市場開拓・海外展開等）	61	45.2%	10	43.5%	8	32.0%	15	50.0%	8	42.1%	13	68.4%	7	36.8%	販路開拓
消費税増税対策、会計管理の見直し	12	8.9%	1	4.3%	1	4.0%	3	10.0%	7	36.8%	0	0.0%	0	0.0%	会計見直し
人材育成、社員教育	22	16.3%	9	39.1%	4	16.0%	3	10.0%	1	5.3%	2	10.5%	3	15.8%	人材育成
合計	135		23		25		30		19		19		19		

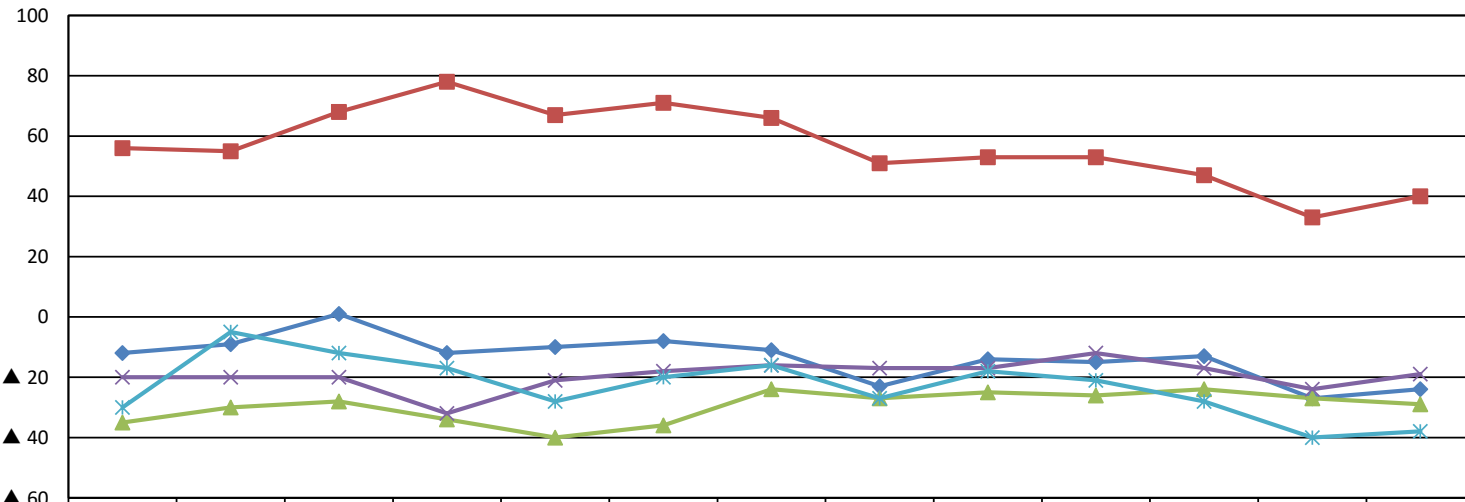


## 【7】自由コメント

1	公共工事減少に伴い、新規事業開拓の道を模索しなければ生き残れない事を実感する。逆に、民間は好調である。（建設業）
2	優秀な人材の確保が大変難しくなっている。労働集約型から、製品やサービスの提案型に変えていきたいが人材の面から次のステップに進めない状況がある。（製造業）
3	販路開拓も大事だがそれ以上に消費税対策をしなくては販売単価の低下は免れない。（小売業）
4	全体として好転しているが、決して予断を許さない状況にあります。人材は余剰でも確保しなければ、将来の展望が持てないと考えています。（小売業）
5	接客サービス部門の人手不足の影響は大きい。打開策も見当たらない危機的な現状。 どうしたら良いですか？（宿泊業）
6	今年の1月2月までは、徐々に回復してきたように思うが、3月から悪化して来ている。このまま落ち込んでいけないように手を尽くさねばいけない。（飲食業）
7	バス事故等の影響で、バス料金が値上がり（適正価格化もわかりませんが）し、バス利用の日帰り、団体が激減した。個人向けのHP等のPRを推進中！（飲食業）
8	昨年に比べて個人消費の勢いが弱くなっている。（サービス業）

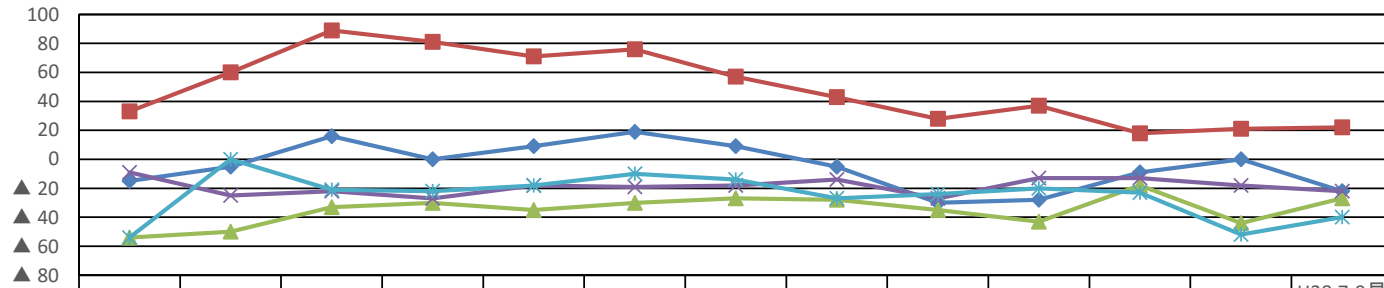
豊岡市商工会管内における3年間の景気動向調査結果

全業種DI推移



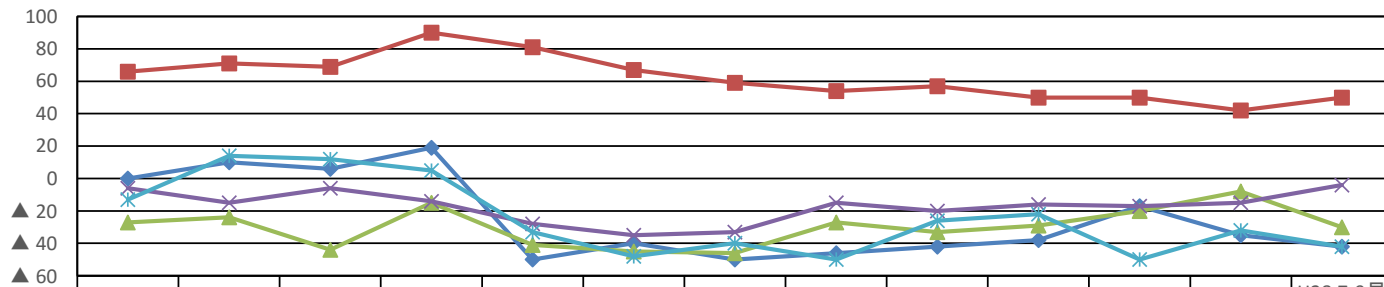
	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9	H26.10-12	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9見込み
売上高	▲ 12	▲ 9	1	▲ 12	▲ 10	▲ 8	▲ 11	▲ 23	▲ 14	▲ 15	▲ 13	▲ 27	▲ 24
仕入単価	56	55	68	78	67	71	66	51	53	53	47	33	40
採算性	▲ 35	▲ 30	▲ 28	▲ 34	▲ 40	▲ 36	▲ 24	▲ 27	▲ 25	▲ 26	▲ 24	▲ 27	▲ 29
資金繰り	▲ 20	▲ 20	▲ 20	▲ 32	▲ 21	▲ 18	▲ 16	▲ 17	▲ 17	▲ 12	▲ 17	▲ 24	▲ 19
景況感	▲ 30	▲ 5	▲ 12	▲ 17	▲ 28	▲ 20	▲ 16	▲ 27	▲ 18	▲ 21	▲ 28	▲ 40	▲ 38

### 製造業DI推移



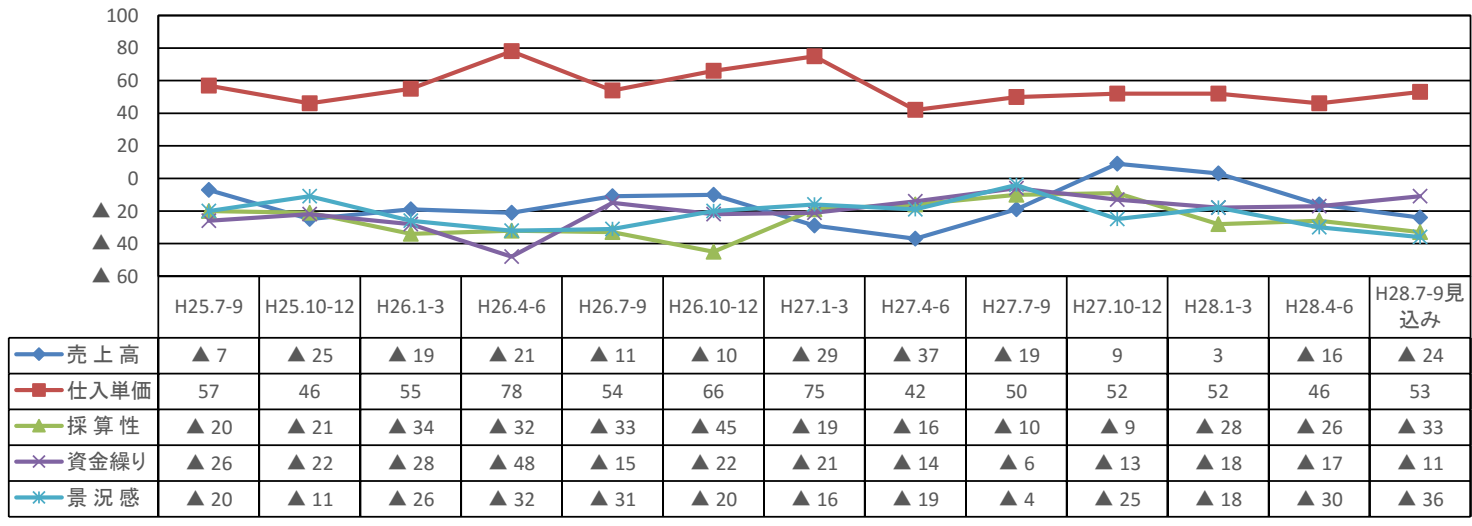
	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9	H26.10-12	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9見込み
● 売上高	▲ 15	▲ 5	16	0	9	19	9	▲ 5	▲ 30	▲ 28	▲ 9	0	▲ 22
■ 仕入単価	33	60	89	81	71	76	57	43	28	37	18	21	22
▲ 採算性	▲ 54	▲ 50	▲ 33	▲ 30	▲ 35	▲ 30	▲ 27	▲ 28	▲ 35	▲ 43	▲ 18	▲ 44	▲ 27
× 資金繰り	▲ 9	▲ 25	▲ 22	▲ 27	▲ 18	▲ 19	▲ 18	▲ 14	▲ 27	▲ 13	▲ 13	▲ 18	▲ 22
✧ 景況感	▲ 54	0	▲ 21	▲ 22	▲ 18	▲ 10	▲ 14	▲ 27	▲ 24	▲ 20	▲ 23	▲ 52	▲ 40

### 建設業DI推移

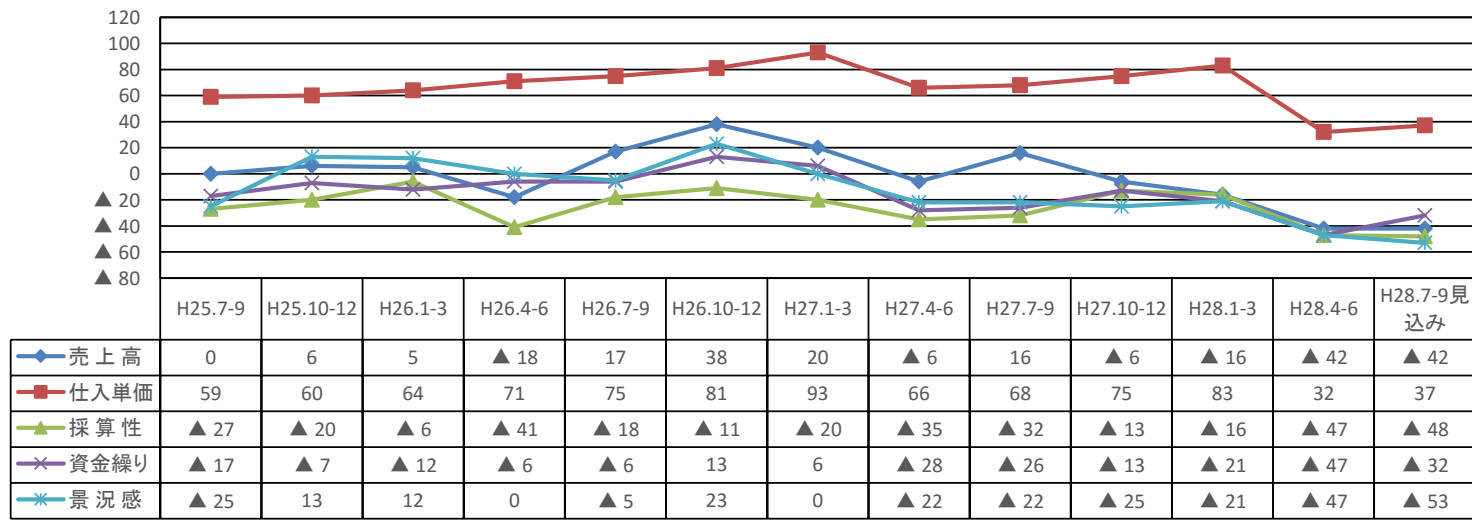


	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9	H26.10-12	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9見込み
● 売上高	0	10	6	19	▲ 50	▲ 40	▲ 50	▲ 46	▲ 42	▲ 38	▲ 17	▲ 35	▲ 42
■ 仕入単価	66	71	69	90	81	67	59	54	57	50	50	42	50
▲ 採算性	▲ 27	▲ 24	▲ 44	▲ 15	▲ 41	▲ 45	▲ 46	▲ 27	▲ 33	▲ 29	▲ 20	▲ 8	▲ 30
× 資金繰り	▲ 6	▲ 15	▲ 6	▲ 14	▲ 28	▲ 35	▲ 33	▲ 15	▲ 20	▲ 16	▲ 17	▲ 15	▲ 4
✧ 景況感	▲ 13	14	12	5	▲ 33	▲ 48	▲ 40	▲ 50	▲ 26	▲ 22	▲ 50	▲ 32	▲ 42

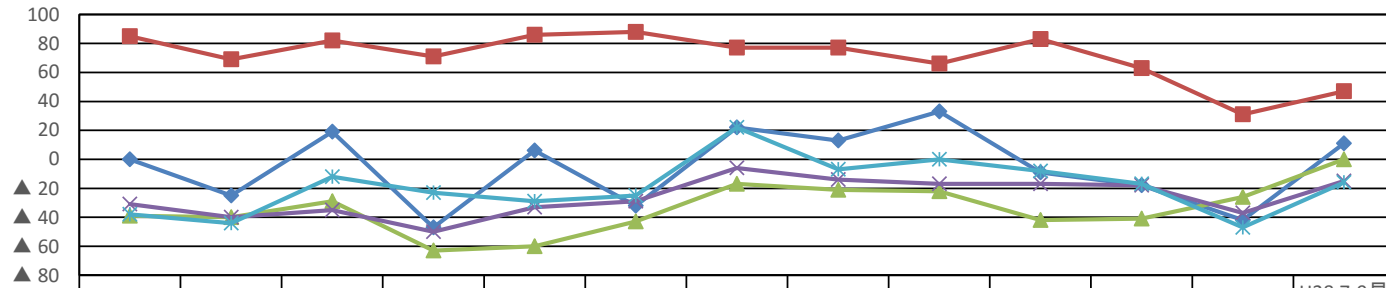
### 小売業DI推移



### 飲食業DI推移

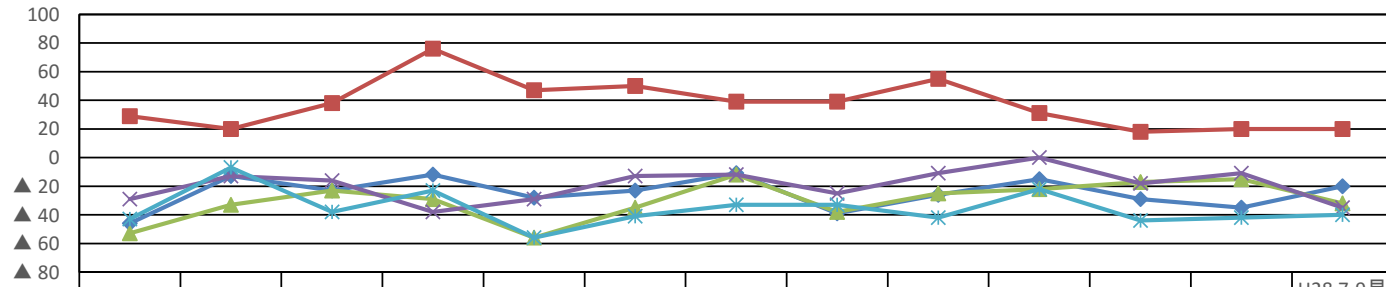


### 宿泊業DI推移



	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9	H26.10-12	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9見込み
● 売上高	0	▲ 25	19	▲ 47	6	▲ 32	22	13	33	▲ 9	▲ 18	▲ 42	11
■ 仕入単価	85	69	82	71	86	88	77	77	66	83	63	31	47
▲ 採算性	▲ 39	▲ 40	▲ 29	▲ 63	▲ 60	▲ 43	▲ 17	▲ 21	▲ 22	▲ 42	▲ 41	▲ 26	0
× 資金繰り	▲ 31	▲ 40	▲ 35	▲ 50	▲ 33	▲ 29	▲ 6	▲ 14	▲ 17	▲ 17	▲ 18	▲ 37	▲ 15
* 景況感	▲ 38	▲ 44	▲ 12	▲ 23	▲ 29	▲ 25	22	▲ 7	0	▲ 8	▲ 17	▲ 47	▲ 16

### サービス業DI推移



	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9	H26.10-12	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9見込み
● 売上高	▲ 46	▲ 13	▲ 23	▲ 12	▲ 28	▲ 23	▲ 11	▲ 39	▲ 26	▲ 15	▲ 29	▲ 35	▲ 20
■ 仕入単価	29	20	38	76	47	50	39	39	55	31	18	20	20
▲ 採算性	▲ 53	▲ 33	▲ 23	▲ 29	▲ 56	▲ 35	▲ 12	▲ 38	▲ 25	▲ 22	▲ 17	▲ 15	▲ 32
× 資金繰り	▲ 29	▲ 13	▲ 16	▲ 38	▲ 29	▲ 13	▲ 12	▲ 25	▲ 11	0	▲ 18	▲ 11	▲ 35
* 景況感	▲ 43	▲ 7	▲ 38	▲ 23	▲ 56	▲ 41	▲ 33	▲ 33	▲ 42	▲ 22	▲ 44	▲ 42	▲ 40